



国土を **整え**、全力で **備える**

国土交通省
中国地方整備局

Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism
Chugoku Regional Development Bureau

お知らせ

記者発表資料

平成30年12月6日

<資料提供先>

合同庁舎記者クラブ、広島県政記者クラブ、中国地方建設記者クラブ

第3回 広島・呉・東広島都市圏災害時交通マネジメント検討会 の結果について

○ 本日開催した「広島・呉・東広島都市圏災害時交通マネジメント検討会」の結果について、別紙のとおり、お知らせします。

- (参考) 第3回 広島・呉・東広島都市圏災害時交通マネジメント検討会
1. 日時 平成30年12月6日(木) 14:00~16:00
 2. 場所 広島合同庁舎 4号館2階11号会議室

○問い合わせ先

国土交通省中国地方整備局

TEL082-221-9231 (代表)

TEL082-511-6301 (夜間)

道路部 道路計画課長 吉田 真人 (内線4211)

(広報担当窓口) 広報広聴対策官 岩下 恭久 (内線2117)

企画部 環境調整官 井上 和久 (内線3114)

第3回 広島・呉・東広島都市圏災害時交通マネジメント検討会 結果概要

- 9月27日の広島呉道路の通行止め解除を受け、交通状況のフォローアップや災害時の渋滞対策の効果検証を実施。交通については平常時の水準に回復していることを確認するとともに、広域迂回や災害時BRTの実施により、国道31号の交通量の転換や渋滞緩和に効果があったことを確認した。
- また、広島・呉・東広島都市圏の交通は発災前の状態に戻ったものの、平常時の交通マネジメントのさらなる強化を図ることが重要であるとの共通認識の元、引き続き、以下について関係者が連携して取り組んでいくことを確認した。
 - (1) 地域特性を踏まえた交通マネジメント方策の検討
 - ・ 広島市、呉市、東広島市の従業員数の多い事業所を対象に通勤交通実態調査を実施中。調査票の回収が概ね終わった呉市において、試行的に企業訪問を行い、相乗り通勤、通勤バスの活用、時差出勤等、マイカー通勤の抑制やピークシフトを促す取組を実施。
 - ・ また、公共交通機関への転換を図る取組みとして、バス路線案内が分かりづらいとされる呉駅において、バス利用者の利便性向上に向けた検討を関係機関との協働により開始。
 - (2) リアルタイムな情報収集や情報提供の強化
 - ・ 国道31号において試行的にAIカメラを活用したリアルタイムの交通量観測を実施するとともに、関係機関がリアルタイムで情報共有できる仕組み作りを検討。
 - (3) 再度災害への備え
 - ・ 平常時・災害時を問わず機能する交通・防災拠点の整備、地域防災計画への位置づけや迅速に意思決定を行えるような枠組み、大規模イベント等を活用した実地検証を行うことを引き続き検討。
- 今回の災害時の交通マネジメントにおける教訓を踏まえ、この経験を広く継承すること、また、効果的な取組を全国に展開するため、具体的な成果作成を引き続き推進する。